

金沢大学 理工研究域 電子情報通信学系 教員公募

1. 公募人員： 教授，准教授又はテニユア・トラック准教授 1名
2. 所 属： 理工研究域 電子情報通信学系
<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/information/>
3. 専門分野： 超分散アーキテクチャ及びシステムソフトウェア分野（大規模並列計算，ビッグデータ基盤，大規模データシステム，システムソフトウェア全般など）の基礎研究とその応用を行い，学内外の研究者のネットワークを通じて，独創的な超分散アーキテクチャ技術・システムソフトウェア技術の提案と社会実装を推進する人を募集します。
特に，量子技術と超分散アーキテクチャ・システムソフトウェアの融合技術（量子ネットワークを利用した並列計算，量子計算とデジタル計算が融合したシステムソフトウェアなど）に積極的に取り組む意欲がある方が望まれます。
また，先端情報通信技術グループに所属し，上記の専門分野を活用して，当該研究グループの教員と連携し，当該研究グループのミッション「超スマート社会の実現に寄与する情報通信技術の創成（IoT と人工知能とサイバーセキュリティの融合によるセキュアな超スマート社会の実現）」に貢献頂きます。そして，金沢大学が実施する高度情報専門人材育成プログラムに参画することを通して，電子情報通信工学分野を志す学生の教育・研究指導も担当して頂きます。
4. 教育担当： 理工学域電子情報通信学類（学士課程）情報通信コース，
大学院自然科学研究科電子情報通信学専攻，電子情報科学専攻
5. 担当科目： 共通教育科目，OS，分散システムなどの情報系の基礎・専門科目，
計算機・プログラミング関連（講義や実験）
※ 英語による講義を担当いただく場合があります。
6. 勤務形態： 教授又は准教授：常勤，任期なし
テニユア・トラック准教授：常勤，任期は原則5年
テニユア付与の可否については，任期満了前の所定の時期に研究・教育実績に関する学内審査を行います。学内審査の結果に応じて，任期満了後に，テニユア教授への昇任又はテニユア准教授への移行が可能です。テニユア審査において，テニユア・トラック期間を延長することが認められた場合（最長3年）は，延長後の期間の最終年次に再度審査を実施します。
本学テニユア・トラック制度の規定については，下記 URL をご覧ください。
<https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/wp-content/uploads/2022/12/tenure.pdf>
※テニユア付与基準の概略
(1) 国内外で，当該分野における研究成果が特に優れていると認められること
(2) 適正に計画された研究計画が達成されていること
(3) 十分な競争的研究資金を獲得していること
(4) 学生に対する教育成果（研究指導，講義内容）が優れていると認められること

テニユア・トラック教員には、スタートアップ研究経費として初年度 80 万円程度を措置する予定です。

7. 給与： 年棒制が適用されます。

8. 応募資格： (1) 博士の学位を有する研究者
(2) 研究、教育に熱意を有し、産学連携等への積極性があること
(3) 超分散アーキテクチャ及びシステムソフトウェア分野を支える計算機工学、情報科学等の分野、もしくは量子技術と超分散アーキテクチャ・システムソフトウェアの融合分野で優れた研究業績を有し、産業応用を行える方
(4) 日本語と英語による十分なコミュニケーション能力を備えていること

9. 着任時期： 令和 8 年 4 月 1 日以降のできるだけ早い時期

10. 提出書類： 下記の項目(1)-(5)については、下記 URL に掲載されている「個人調書」に記入の上、応募してください。(6)-(9)は別紙となります(書式任意)。

https://www.se.kanazawa-u.ac.jp/public_offering

(1) 履歴書(写真添付、郵便番号、現住所、連絡先[電話番号、メールアドレス]、大卒以降の学歴、学位、職歴、学会及び社会における活動、賞罰について記入)

該当箇所) I. 個人調書 (但し、様式に欄のない電話番号はメールアドレスの下に記載)

(2) 研究業績(査読付き研究論文(学術雑誌掲載のもの)、研究論文(国際会議プロシーディング、査読有無を記載)、著書、総説・解説、特許などに分類し、共著者名、発表機関、巻(号)、最初と最後のページ(論文番号)、発表年を含めて記載。申請者名に下線を付与。SCI expanded に含まれる雑誌は * (アスタリスク) を付け、Impact factor を記載)

該当箇所) II. 研究業績 1.研究論文 -6.特許等, III. 研究活動・教育活動・学会及び社会的活動について 1.研究活動について (1)研究業績数

(3) 学会および社会における活動

該当箇所) III. 研究活動・教育活動・学会及び社会的活動について 3.学会・社会活動(5年以内の状況)

(4) 科学研究費補助金、受託研究、共同研究、寄付金、などの外部資金の獲得状況

該当箇所) IV. 外部資金の獲得状況について

(5) 教育・研究に対する抱負(10ポイントで1,000字程度、A4用紙1ページ以内)

該当箇所) V. 教育・研究に対する抱負

(6) これまでの研究活動および教育活動とその状況(A4用紙、1,500字程度)

(7) 主要論文の別刷り(3~5編以内、コピー可)

(8) 応募者に関して意見を伺える方 2名の氏名および連絡先

(9) 着任を希望する職位(教授、准教授又はテニユア・トラック准教授)

11. 応募締切： 令和 7 年 10 月 13 日(月) 必着

12. 選考方法： 書類選考の上、候補者に対し面接(プレゼンテーション、英語での模擬授業など)を行います。面接の旅費等は自己負担となります。選考、及び面接結果については、本人

に直接通知します。

- 1 3. 書類提出先： 応募書類は PDF 形式で電子メールにて提出ください。提出先は下記の通りです。
金沢大学 理工研究域電子情報通信学系 教授 満保雅浩

E-mail: mambo@ec.t.kanazawa-u.ac.jp

※ メールタイトルの「電子情報通信学系<超分散アーキテクチャ及びシステムソフトウェア分野>教員公募書類」とし、添付ファイルとして提出してください。

※ 一度のメールの容量は最大 10MB です。メールが複数になる場合はその旨を伝えるようにお願いします。

※ メール受信後、受取連絡をします。24 時間以内に受取連絡がない場合は受付が完了していません。再度提出をお願いします。

※ 応募書類は選考終了後に廃棄します。

- 1 4. 問い合わせ先： 〒920-1192 石川県金沢市角間町

金沢大学 理工研究域電子情報通信学系 教授 満保雅浩

Tel: 076-234-4893 E-mail: mambo@ec.t.kanazawa-u.ac.jp

- 1 5. その他：

(1) 就業規則に関する規程については、下記 URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/university/administration/regulation/rules>

(2) 金沢大学では、教員の英語による教授能力向上と、英語による開講科目の増設などを前提とした英語教育に取り組んでいます。下記 URL をご覧ください。

<https://www.kanazawa-u.ac.jp/sgu/kusgu/project.html>

(3) 金沢大学では、ダイバーシティ研究教育環境の整備を推進しています。詳しくは下記 URL をご覧ください。

<https://ipdi.w3.kanazawa-u.ac.jp/index.html>

(4) 男女共同参画社会基本法の趣旨に則り、理工研究域では女性研究者の積極的な応募を歓迎します。